

# えにわ 感染対策チームだよりVol.8

令和3年 1月 25日発行

## 訪問系事業所のための 新型コロナウイルス対策

### はじめに…



利用者様宅は、その方の生活空間です。利用者様やご家族に厳密な感染対策を求める事は出来ませんし、訪問するまでどんな状況が分かりません。リスクの程度は訪問宅次第。ここが対策の難しいところです。

しかし、どんなに難しくても利用者様とご家族、そして訪問する介護・医療従事者の双方の安全を守るために、感染対策を行う必要があります。利用者様とご家族にも正しい感染予防法をお伝えし協力していただくのは、訪問系介護・医療従事者の大切なお仕事の一つです。

### 介護・医療職員の心得

#### 1) 利用者にとっては職員が『リスク因子』

利用者にとっては、訪問する職員がウイルスを持ち込む脅威となるかもしれません。業務中の感染対策のみならず、私生活においても感染対策を継続し自身がウイルス保有者とならない努力をしましょう。

特に、毎日の健康観察は重要です。自身に発熱・呼吸器症状が出現した場合は、その時点で就労を控えて病院を受診しましょう。



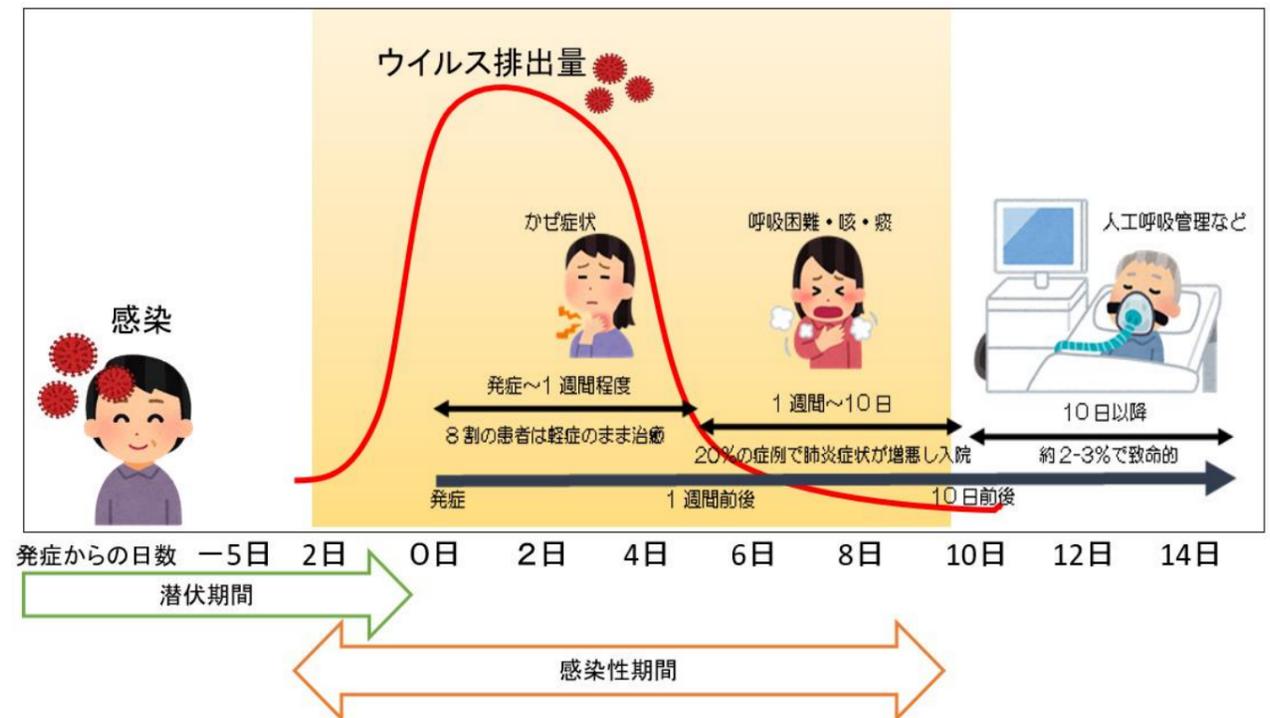
#### 2) 個人情報の漏えいは犯罪

感染者であることや濃厚接触者であることは、未だ『世間体の悪い事』とした見方もあります。感染拡大を防ごうと『情報提供』したつもりが、誤った情報を流してしまったり、誤解を招き事態を悪化させたりすることもあります。

情報発信には専門的な知識が必要です。保健所や関係事業所が責任を持って行い、決して個人では行いません。情報の取扱いには十分注意しましょう。

### 感染に注意が必要な期間

『検査でウイルスを検知すること』と『人に感染させる（感染性がある）こと』とは、同じではありません。気をつけなければならない時期を整理してみましょう。



• **潜伏期間**；ウイルスに曝露してから1～14日（最も多い発症日は曝露後5日目）

• **感染性のある期間**；発症2日前から発症後7～10日程度

無症状の時期でも、人に感染させる量のウイルスが排出されています。しかし、発症すると間もなくピークを迎え、7～10日程度で人への感染力はなくなります。

『発熱から気をつける』のでは遅い！常に最低限度の感染対策を行っておきます。

• **ウイルス排出期間**；3～4週間

PCR検査等でウイルスが検出されても、発症から10日間経過して発熱や咳などの症状が改善していれば人に感染させることはありません。

感染性のある期間を過ぎたら、『症状が改善しているか否か』を判断基準に訪問や職員の復職を検討します。

## 手指衛生

手指衛生（流水と石鹸での手洗い・擦式手指消毒剤での手指消毒）のタイミングは重要です。

利用者のための手指衛生	利用者宅に入る前、利用者の体に触れる前、（お手洗いを借りた場合）トイレの後
自分のための手指衛生	利用者の体に触れた後、利用者の血液・体液・排泄物に触れた可能性のある後、手袋などの个人防护具をはずした後、利用者宅を出た後、（どうしても飲食が必要な場合）飲食の前、自分の顔に触れる前

はじめは意識して手指衛生を行いつつ、訪問中は首から上、特に「目・鼻・口」には触れない努力もおきます。



## 个人防护具の活用

个人防护具は、自身が濃厚接触者にならないために使用します。



### 1) 个人防护具の選択

場面	具体的な業務	必要な个人防护具
利用者・家族と接触のない業務	買い物・清掃 等	不織布マスク
利用者・家族との会話	面接・家屋調査・日常会話 等	不織布マスク、アイシールド
体を密着させて行う業務	体位変換・入浴介助・リハビリ全般 等	不織布マスク、アイシールド
血液・体液・排泄物に曝露する機会のある業務	ゴミの処理 オムツ交換・口腔ケア 等	不織布マスク、アイシールド、エプロンまたはガウン、手袋
エアロソルを発生させやすい業務	気道吸引・排痰援助・呼吸訓練・人工呼吸器管理中の利用者のケア全般 等	N95 マスク、アイシールド、エプロンまたはガウン、手袋
感染者や濃厚接触者が利用者宅にいる場合		N95 マスク（換気を十分に行う場合は不織布マスクでも良い）、アイシールド、エプロンまたはガウン、手袋

※濃厚接触者の定義：『感染者のマスク着用の有無に関わらず、関わった者に目・鼻・口の防護がなかった時』、『感染者に気道吸引、排痰ケアなどエアロソルを発生させる手技を行った時に、関わった者に目の防御に加えて N95 マスクの着用がなかった時』

### 2) 着脱のタイミング



使用目的	着脱のタイミング
不織布マスク N95 マスク アイシールド	・利用者宅に入る前に着用、利用者宅から出る時にははずす ※リユースのアイシールドは、はずした後に洗浄・消毒をします。
エプロン ガウン 手袋	・利用者宅に入る前または利用者に接触する前に着用 ・汚染があればその時点で交換 ・利用者との接触がなくなった時または利用者宅から出る時にははずす

### 換気のタイミング

常時換気が好ましいですが、寒い冬には難しいものです。換気の目安を 30 分に 1 回、5 分程度として、以下のタイミングで行いましょう。



利用者のための換気	利用者に同居家族がいる場合や、親戚・友人等の訪問がある場合は、家族や訪問客が「集う場所」を「集う時」に換気するよう指導します。
訪問する介護・医療者のための換気	訪問時に 1 回換気、30 分以上の長時間訪問する場合は途中で 1 回換気を行う。

再確認

### 新型コロナウイルスの感染経路

新型コロナウイルスは、唾液、痰、鼻水、糞便の中に排出され、ウイルスを含む飛沫が直接的に目・鼻・口の粘膜に付着したり、ウイルスを含む飛沫や糞便等で汚れた手で目や口、鼻を擦ることで目・鼻・口の粘膜に接触して感染します。

文責：感染管理認定看護師 嶋貫祐子

### えにわ感染対策チーム こびりんず

代表 樋口 秋緒（恵み野訪問看護ステーション「はあと」）  
問合せ先 連携センターりんく（恵庭市在宅医療・介護連携支援センター）  
☎ 0123-36-0101